

memo



社高校 生活科学
科考案の疏水をモ
チーフにしたオリ
ジナル焼き菓子を
プレゼント



東条川疏水の日

TOJO-
GAWA
SOSUI

2025
11/23(日・祝)
10:30~12:30

活動発表会

会場:加東市地域交流センター
大ホール

『地域の手で水の恵みを活かす』

東条川疏水は、鴨川ダムを水源とする加東市、小野市に張り巡らされた広大な水路網です。そこには水の恵みを活かしてきた歴史、文化、技術が集積され、先人たちの知恵と工夫があふれています。東条川疏水ネットワーク博物館は、地域全体を博物館に見立て、疏水に学び、人々をつなぐ新しい地域づくりを目指しています。
東条川疏水に関わる人や組織、団体などが相互につながり、情報や活動状況を定期的に共有するため、東条川疏水の日(11月23日)にあわせて活動発表会を開催しています。

ロビー展示
東条川疏水の施設や様々な活動を分かりやすく紹介しております。是非、ご覧ください。

◇主催者、来賓あいさつ

◇活動発表

★オープニング映像

ひょうごフィールドパビリオン SDGs体験型地域プログラム

「見て！動いて！味わって！東条川疏水博士になろう！」

関西・大阪万博開催に伴い、兵庫県では、「ひょうごフィールドパビリオン」を展開。東条川疏水ネットワーク博物館会議においても、令和6年度にプレ実施、令和7年度には本実施として「見て！動いて！味わって！東条川疏水博士になろう！」のプログラムを開催。今回は、令和6年度プレ実施の様子を報告。



1.「鴨川ダム歴史探訪」

近畿農政局 淀川水系土地改良調査管理事務所
鴨川・大川瀬ダム管理所 所長 齋藤 孝則

東条川疏水の始点である鴨川ダムにおいて、所長としてダム等の管理業務に携わる。また、東条川疏水の重要性を次世代に伝える「疏水めぐり」等のダム見学において、ダム管理主任技術者として、小学4年生等の参加者に対しダムの築造や歴史、日々の管理について伝えている。昨年度からは、鴨川ダムの見学を中心としたフィールドパビリオンプログラムの実施にも協力し、東条川疏水が暮らしに欠かせない存在であることを、地区内外の人々へ伝えている。



2.東条川疏水教材開発研究会の歩みと展望

ー「つながり」と「つなぐこと」ー

国立大学法人 兵庫教育大学 大学院学校教育科
小学校教員養成特別コース 講師 吉川 修史

兵庫教育大学大学院 学校教育研究科において講師を勤める。広島大学で博士(教育学)を取得し、加東市立小学校に9年間勤務後、2024年4月より現職。専門は初等教育における生活科教育・社会科教育。科学技術社会論の成果を踏まえた社会科授業の開発や地域学習の教材開発に力を注ぐ。特に2025年からは東条川疏水教材開発室研究会の代表となり、「東条川疏水教材パッケージ」の開発や、地域教材シンポジウムの開催などを加東市及び小野市の小学校教員とともに行っている。元小学校教員としての経験を活かし、実践的な研究を推進している。



コーディネーター

畑中 直樹【博物館会議 アドバイザー】

大阪大学大学院工学研究科招聘教員(環境・エネルギー工学専攻)

ひょうご持続可能地域づくり機構 代表理事

一般社団法人ひょうご持続可能地域づくり研究所 代表理事



博士(環境科学)。1964年横浜生まれ・福岡市育ち。大阪大学工学部環境工学科卒業後、一貫して地域の環境問題・持続可能な地域づくりに取り組む傍ら、(財)地球環境戦略研究機関(IGES)客員研究員、行政の各種委員等を務める。また、自然再生や森林・木材関係のNPO等の役員としても多数活動。総務省地域力創造アドバイザー、(一財)地域総合整備財団(ふるさと財団)地域再生マネージャー。また、自然再生や森林・木材関係のNPO等の役員としても多数活動。

●主 催：東条川疏水ネットワーク博物館会議

【会員】

兵庫県北播磨県民局、小野市、加東市、兵庫県東播磨土地改良区、農林水産省近畿農政局加古川水系広域農業水利施設総合管理所、農林水産省近畿農政局東条川二期農業水利事業所、小野市教育委員会、加東市教育委員会、小野商工会議所、加東市商工会、小野市観光協会、加東市観光協会、下東条地区地域づくり協議会、東条湖商店会、味彩会、三草ふれあい広場、兵庫県釣針協同組合、東条山田錦振興会、JAみのり、JA兵庫みらい、(株)夢街人とうじょう、(株)土肥富、東条湖おもちゃ王国、(株)神戸新聞社 北播総局、おのハートフル歩人会、酒米「山田錦」を愛する会

●事務局：北播磨県民局 加古川流域土地改良事務所

〒673-0423 兵庫県三木市宿原字寺ノ前70番 TEL:0794-70-7006 E-Mail:kakogawatr@pref.hyogo.lg.jp